

平成25年度予算 主要事業【障がい福祉関係】

政策目標: 安心して暮らせるぬくもりの街

重点課題: 地域で支え合う、健やかでぬくもりあふれる生活への支援

精神科救急医療体制の整備	11,134 千円
障がい者の地域生活支援	33,477 千円
障がい者就労支援の促進	57,980 千円
重度訪問介護の充実(介護給付費)	174,641 千円

1 精神科救急医療体制の整備

救急患者用の空床確保数を現在の一日1床から2床へ増やすため、病院群輪番の2体制化を図り、民間病院(スーパー救急病院)の協力を得て体制を強化。

2 障がい者の地域生活支援

① 障がい者相談支援事業
 相談支援事業所(18か所)の後方支援、人材育成、相談支援スキルの向上を担う基幹相談支援センター1か所を新たに設置。

② 知的障がい者見守り事業
 障がい福祉サービス等を受けていない知的障がい者の現状把握と、民生委員などと協力して見守り活動を実施することで、地域や福祉サービスのつながりを拡大・強化。

3 重度訪問介護の充実(介護給付費)

重度訪問介護の支給時間数を拡大し、日中活動サービスである生活介護等との組合せにより24時間の支援体制を構築する。

○対象者 重症心身障がい者・人工呼吸器装用者等

○時間数

単身世帯

【現在】月当たり330時間

【拡大後】月当たり540時間または450時間

同居世帯

【現在】月当たり200時間

【拡大後】月当たり410時間または320時間

4 障がい者就労支援の促進(就業・生活相談支援事業)

就業や日常生活の支援や関係機関との連携による雇用促進、職場定着支援を図る増員。

○就業・生活相談支援事業所(4か所)

○ジョブサポーター(2人⇒3人)

○拠点事業所加算(1か所)